



# 2022年3月期 第3四半期 決算説明資料

2022年2月14日

証券コード：4022

# 目 次

---

**1. 事業概要**

**2. 2022年3月期 第3四半期実績**

# 1. 事業概要

# 事業概要

## 会社概要

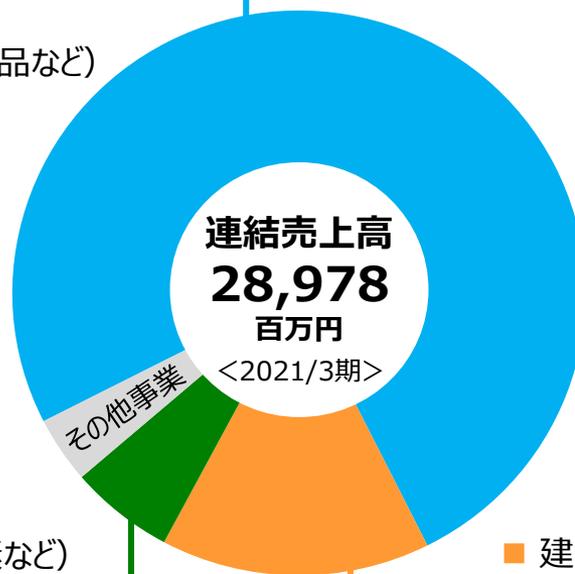
商号	ラサ工業株式会社
本社	東京都千代田区外神田一丁目18番13号
創業	1913（大正2）年5月1日
設立	1918（大正7）年6月26日
従業員数	584名（連結） <2021年3月31日現在>

## 化成品事業 21,750百万円／75.1%

- リン系製品  
リン酸（一般品、電子工業向け高純度品など）  
リン酸塩など
- 凝集剤（水処理用など）
- その他（コンデンサー向け原料、  
消臭剤など）

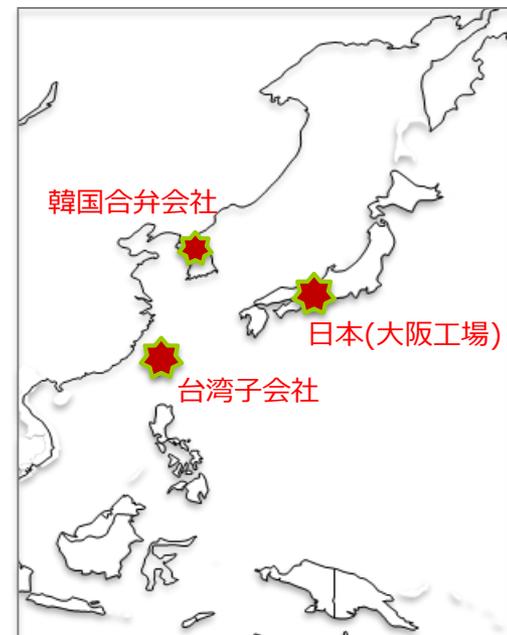
- 化合物半導体向け高純度無機素材  
（ガリウム、インジウム、赤リン、酸化ホウ素など）
- 放射性ヨウ素吸着剤

## 電子材料事業 1,706百万円／5.9%



- 建設機械（破碎機、選別機、粉体機器）
- 土木機械（掘進機（上下水道向け））

## 機械事業 4,409百万円／15.2%



<半導体向け高純度リン酸の製造体制>

## **2. 2022年3月期 第3四半期実績**

# 2022年3月期 第3四半期 決算概要

- 売上高は、化成品事業における電子工業向けが堅調に推移し、また凝集剤関連製品についても、電子部品のエッチング用途向けが増収。機械事業も増収。
- 営業利益は、電子関連製品が好調に推移したこと等により、増益。機械事業も増益。

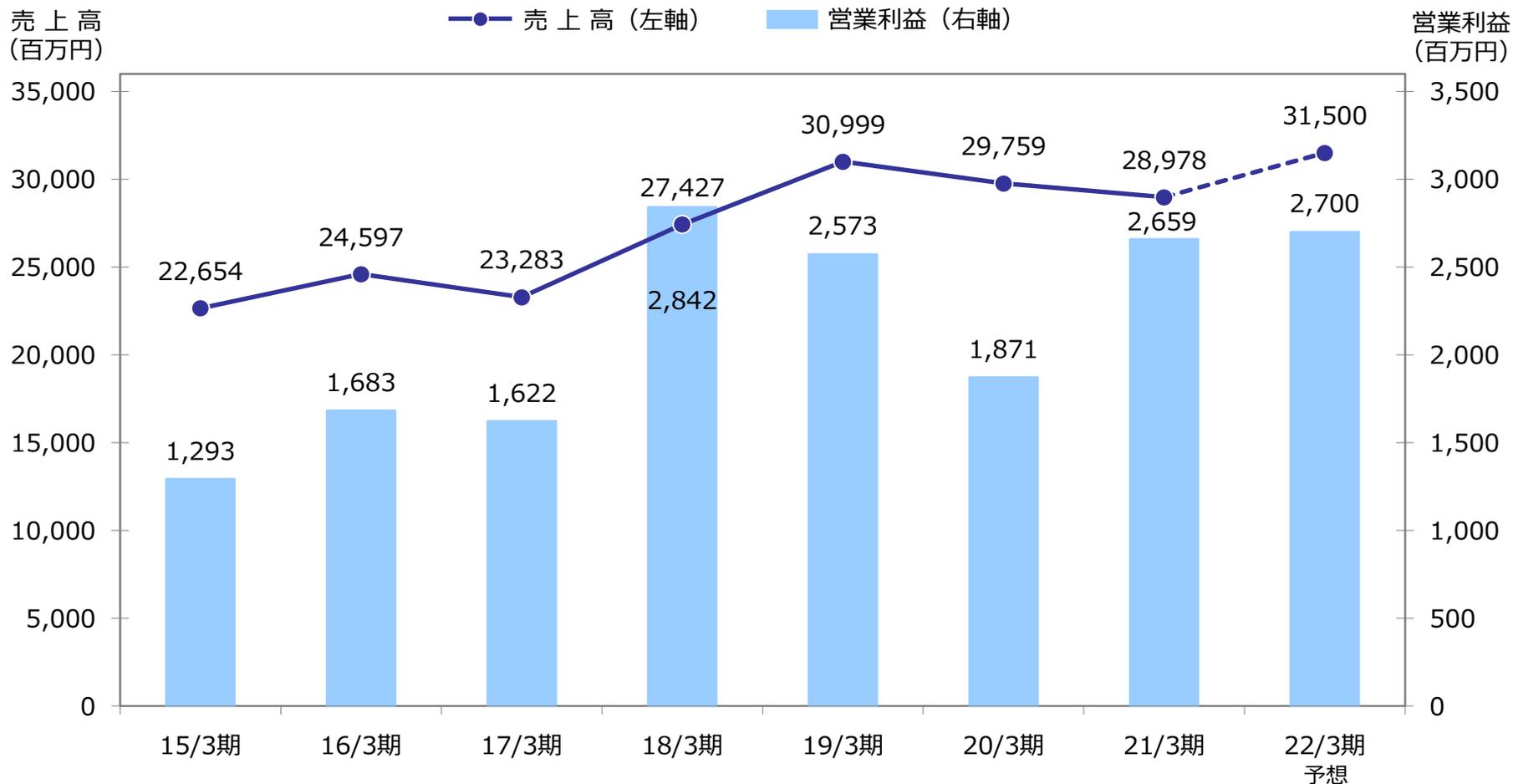
(単位：百万円)

	2021/3期 第3四半期	2022/3期 第3四半期	増減	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	21,020	24,840	3,820	18.2%	31,500	78.9%
営業利益	1,727	2,311	584	33.8%	2,700	85.6%
経常利益	1,746	2,356	610	34.9%	2,700	87.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,376	1,640	264	19.2%	2,100	78.1%

(減価償却費) 1,111 1,140 29 2.6%

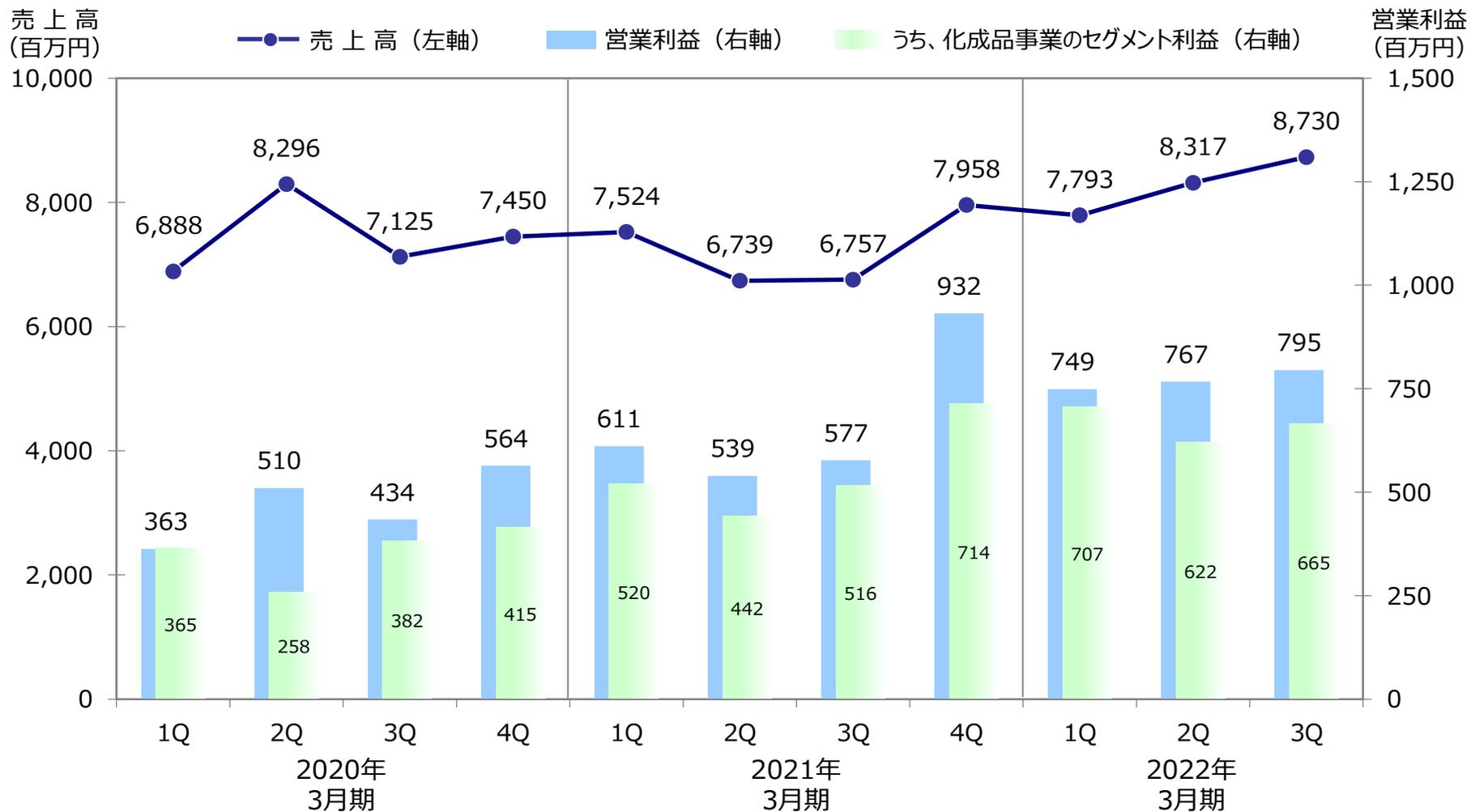
# 年度業績の推移

## 売上高と営業利益の推移



# 四半期業績の推移

## 四半期売上高と営業利益の推移



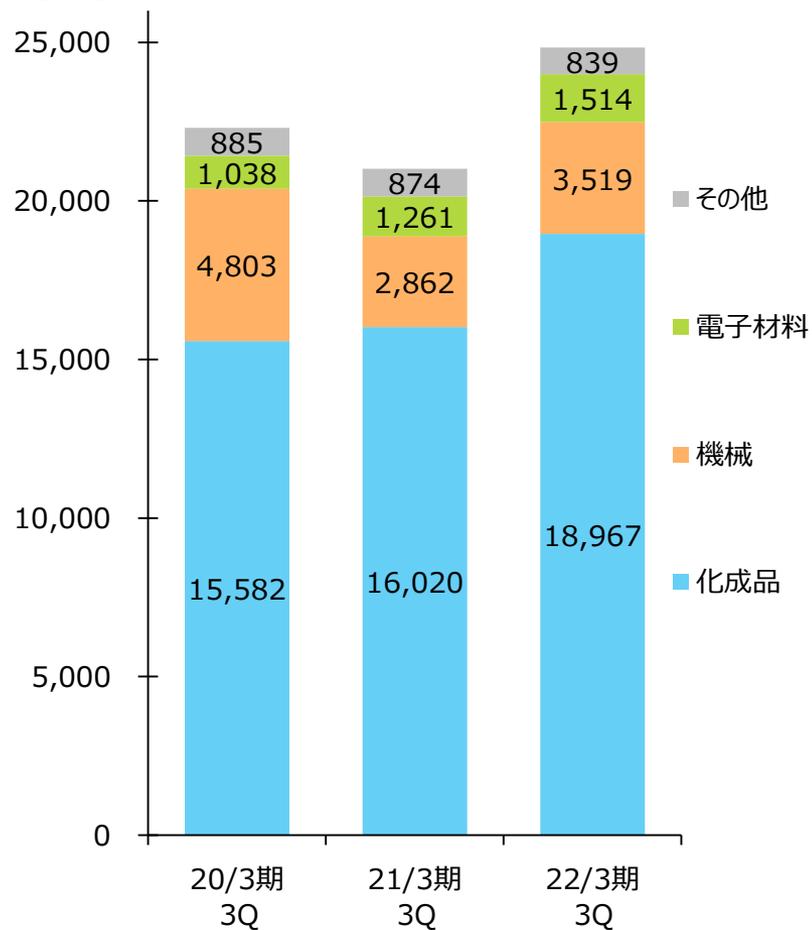
# 2022年3月期 第3四半期 セグメント別概要（売上高）

## 売上高の推移

(単位：百万円)

	2021/3期 第3四半期	2022/3期 第3四半期	増減	前年 同期比
化成品	16,020	18,967	2,947	18.4%
機械	2,862	3,519	657	22.9%
電子材料	1,261	1,514	253	20.0%
その他	874	839	△ 35	△ 4.1%
合計	21,020	24,840	3,820	18.2%

(百万円)

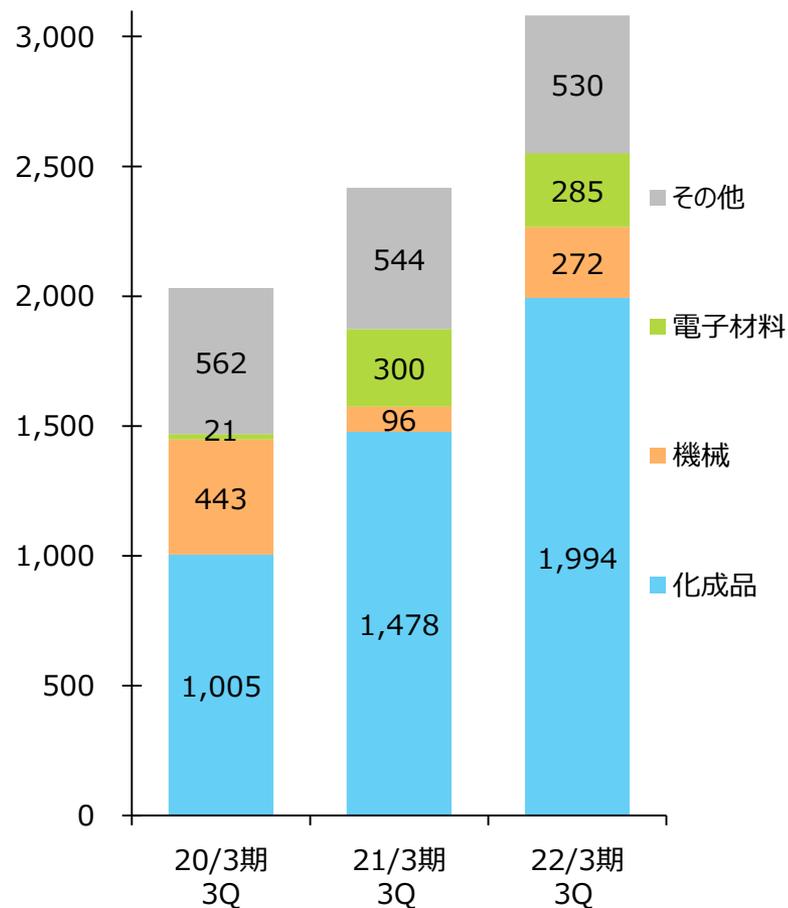


# 2022年3月期 第3四半期 セグメント別概要（利益）

## セグメント利益の推移

(単位：百万円) (百万円)

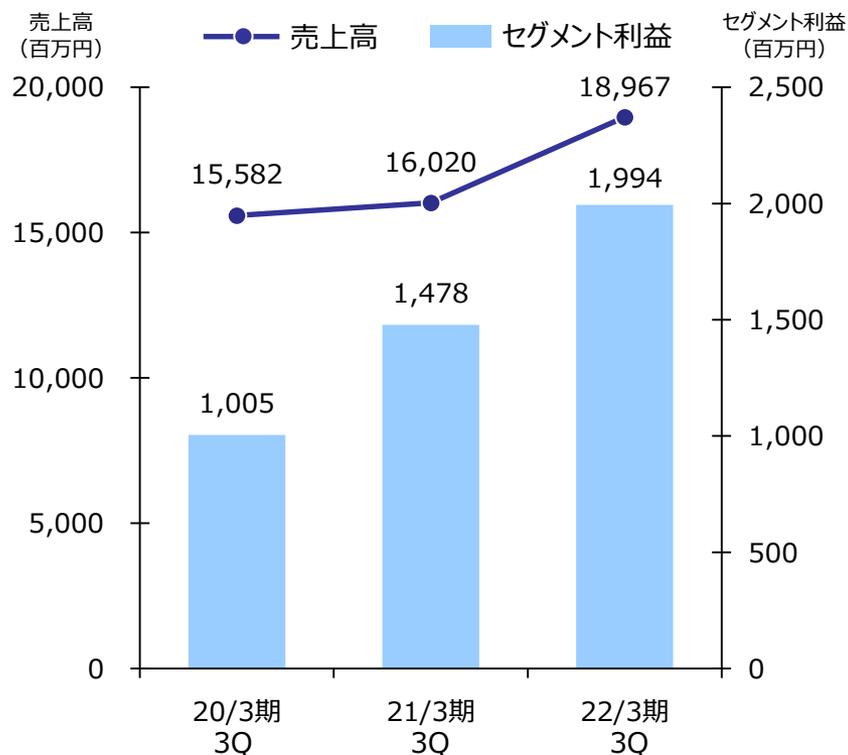
	2021/3期 第3四半期	2022/3期 第3四半期	増減	前年 同期比
化成品	1,478	1,994	516	34.9%
機械	96	272	176	182.6%
電子材料	300	285	△ 15	△ 5.2%
その他	544	530	△ 14	△ 2.5%
(調整額)	△ 692	△ 770	△ 78	
合計	1,727	2,311	584	33.8%



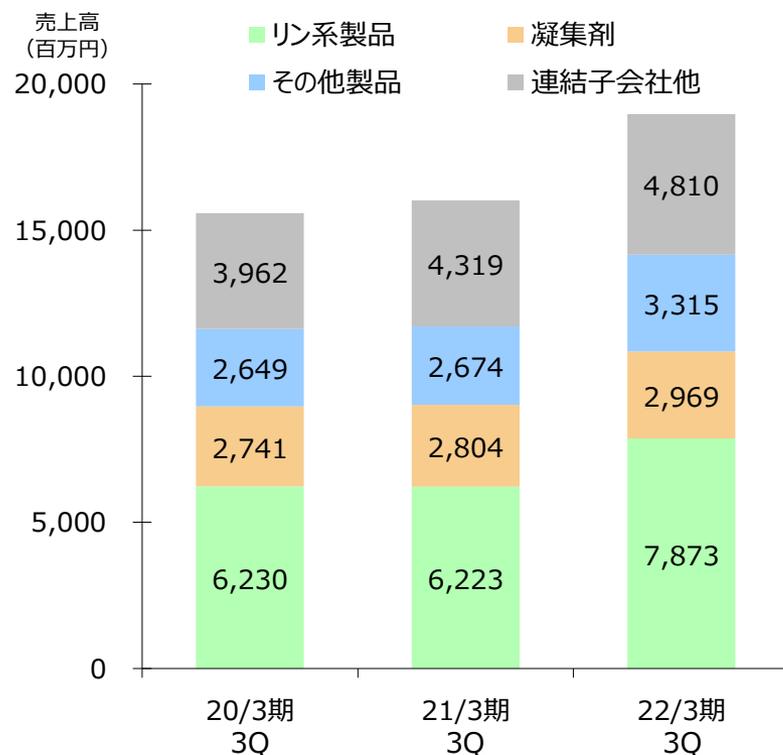
# 化成品事業

- リン系製品は、電子工業向け高純度品が、国内外共に堅調（連結子会社分を含む）。原料価格高騰に伴う、販売価格の是正もあり増収。
- 凝集剤は、エッチング用途向けが好調に推移し増収。

【化成品事業】 売上高とセグメント利益の推移

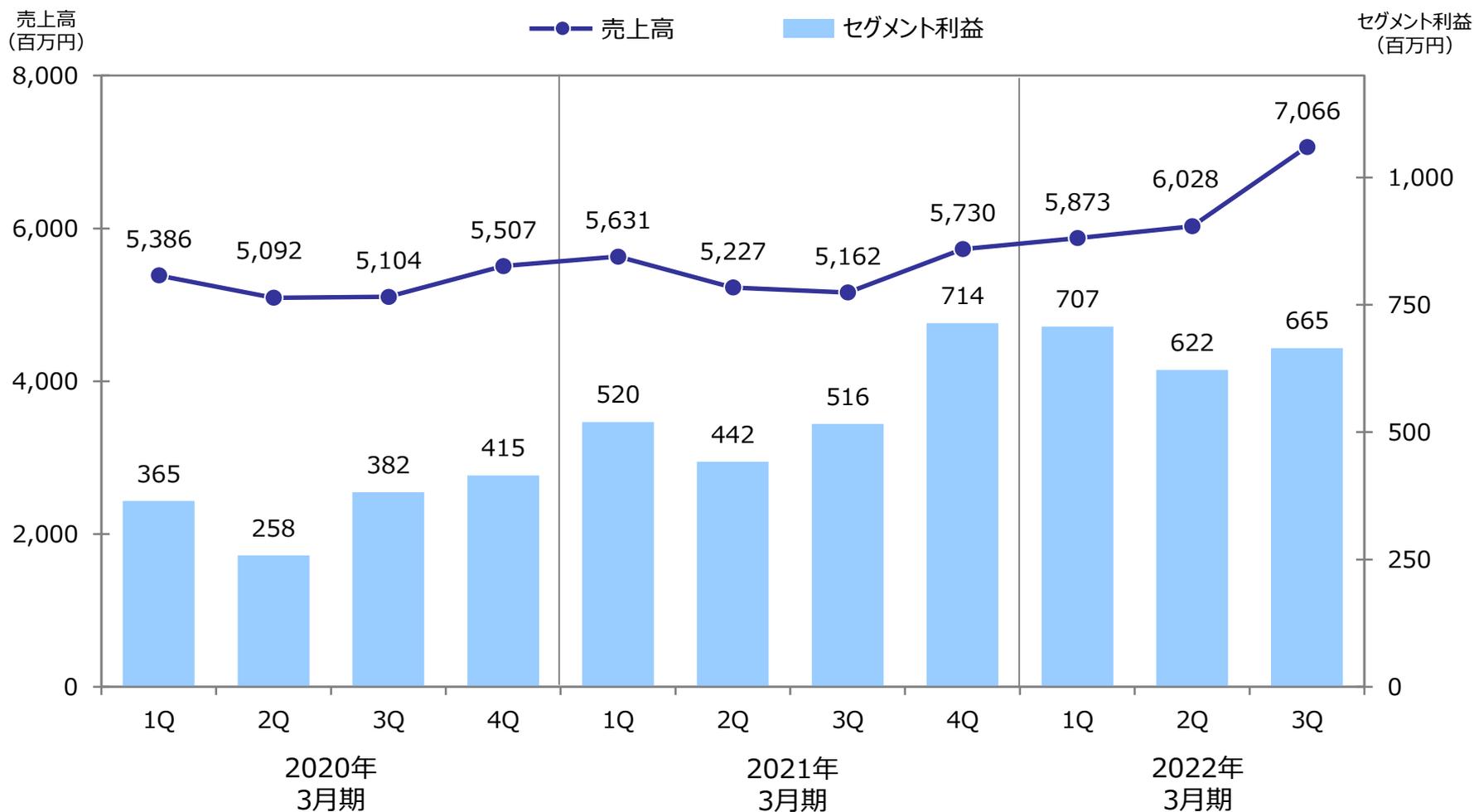


【化成品事業】 製品別売上高の推移



# 化成品事業（四半期業績）

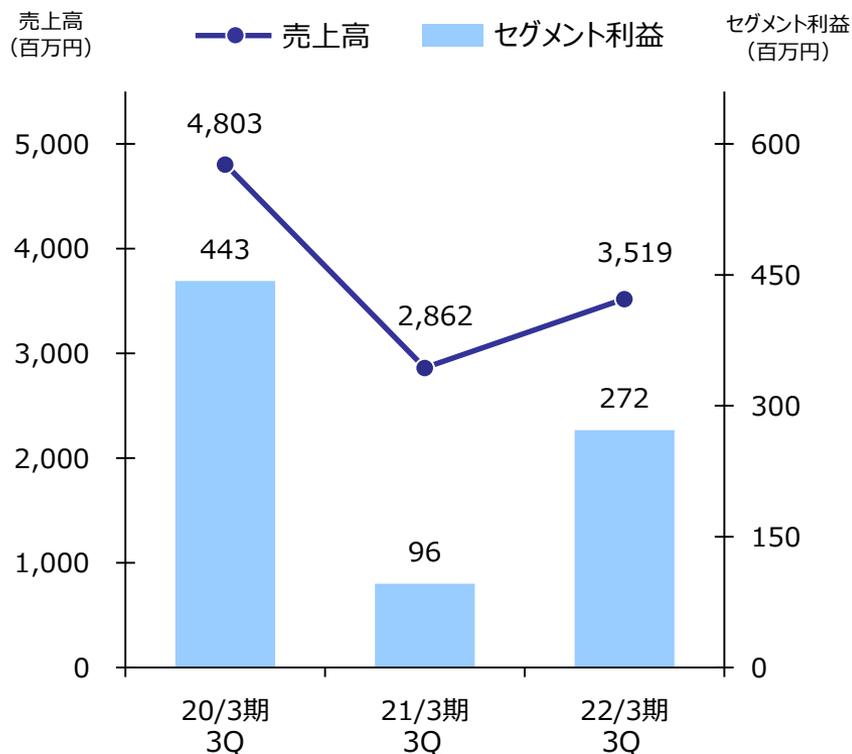
【化成品事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



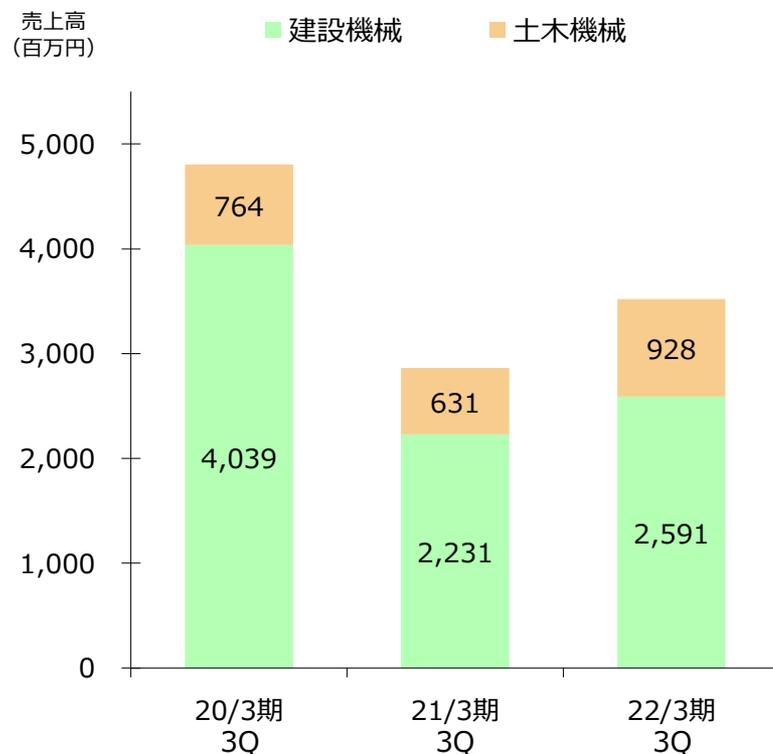
# 機械事業

- 建設機械は、本体販売や消耗部品や鋳鋼製品は堅調に推移し、プラントの販売も伸長し増収。
- 土木機械は、国内、海外向け本体販売が回復し増収。

【機械事業】 売上高とセグメント利益の推移

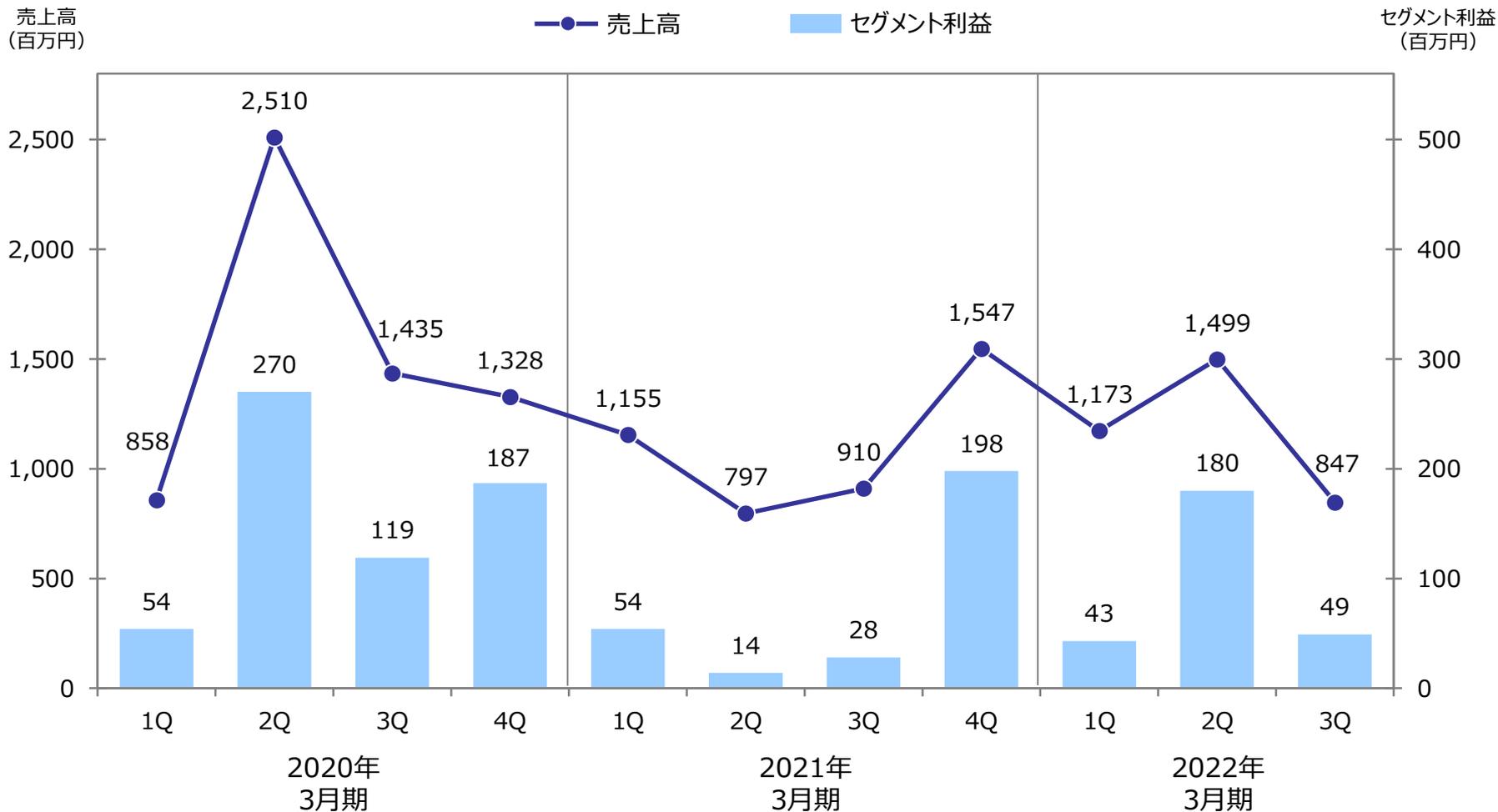


【機械事業】 製品別売上高の推移



# 機械事業（四半期業績）

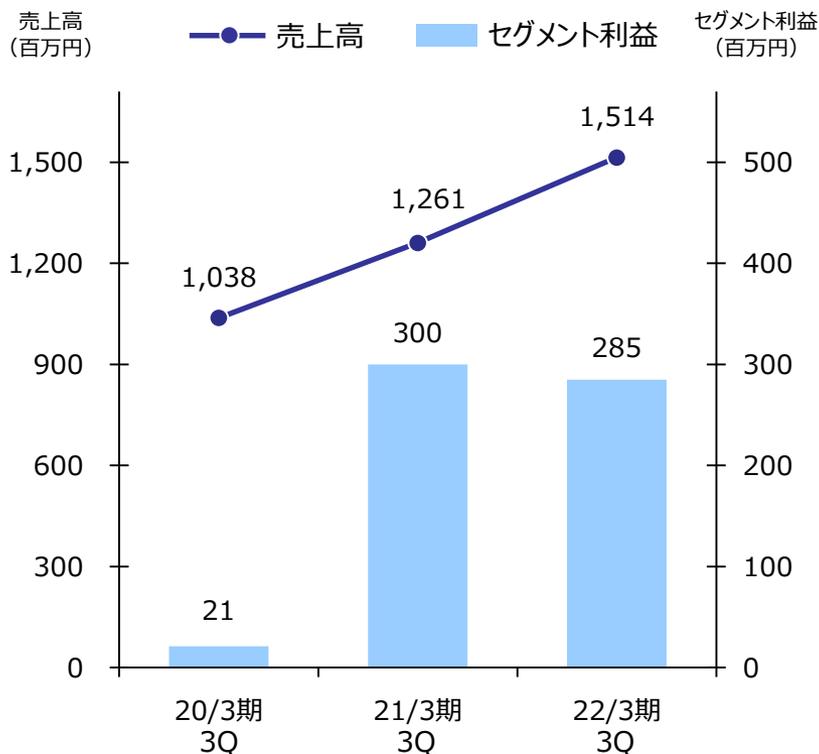
【機械事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



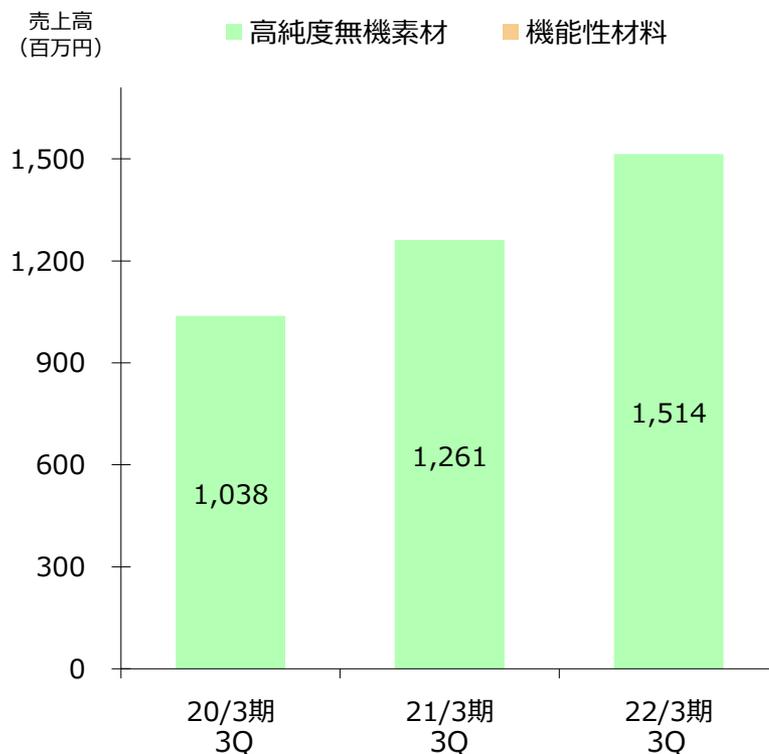
# 電子材料事業

- 化合物半導体向け高純度無機素材は、赤燐、ガリウム及びインジウムなどが好調に推移し、増収。
- 前期に計上のあった在庫評価益要因（214百万円）の剥落と、研究開発費の増加等により減益。

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の推移

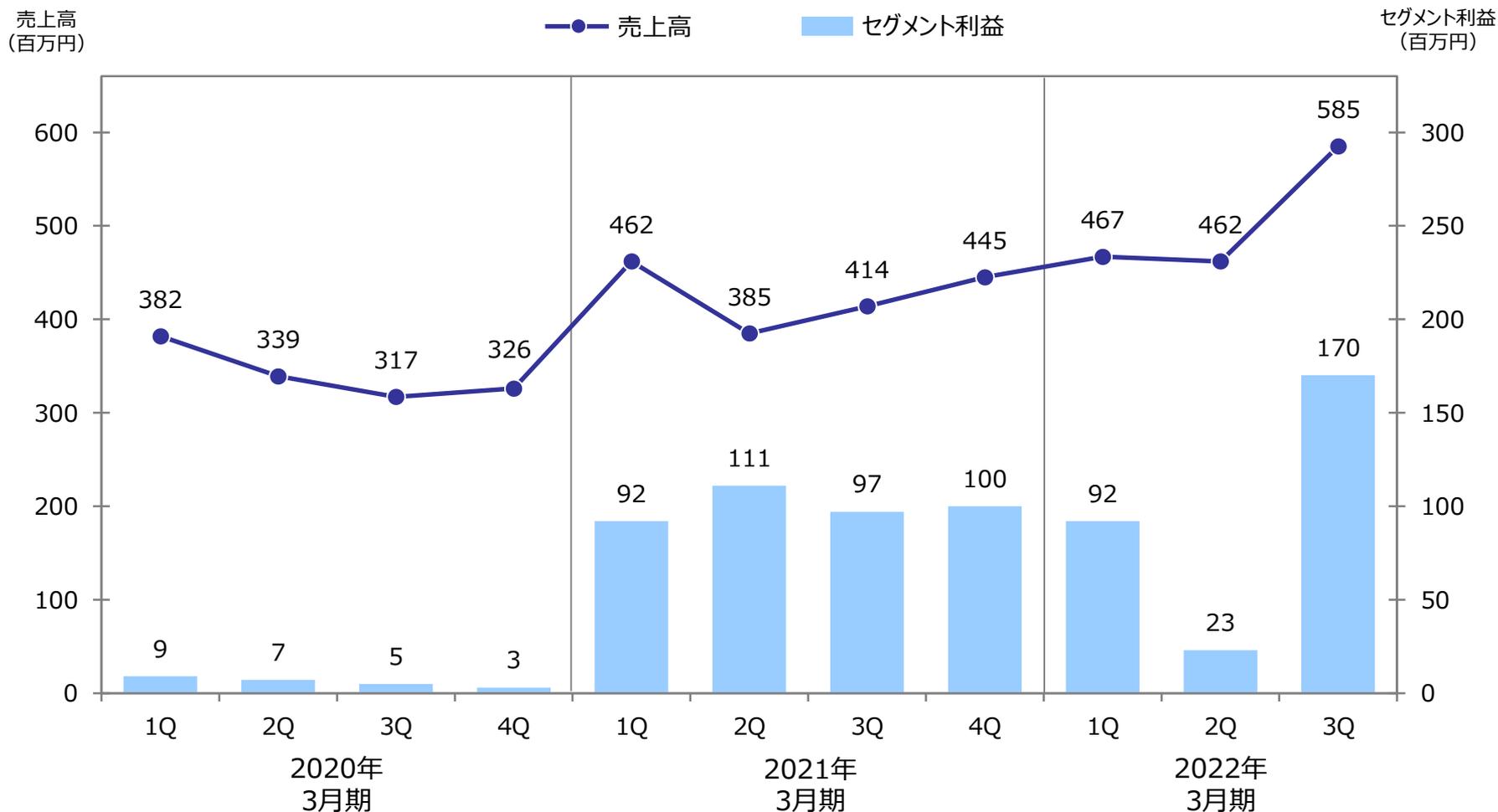


【電子材料事業】 製品別売上高の推移



# 電子材料事業（四半期業績）

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



# 損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2021/3期 第3四半期	2022/3期 第3四半期	増減	前年同期比
売上高	21,020	24,840	3,820	18.2%
売上原価	16,047	19,028	2,981	18.6%
販売費・一般管理費	3,244	3,500	256	7.9%
営業利益	1,727	2,311	584	33.8%
営業外収益	303	322	19	6.3%
営業外費用	285	277	△ 8	△ 2.8%
経常利益	1,746	2,356	610	34.9%
特別利益	71	2	△ 69	△ 97.2%
特別損失	—	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	1,818	2,358	540	29.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,376	1,640	264	19.2%
(減価償却費)	1,111	1,140	29	2.6%

# 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2021/3月末	2021/12月末	増減
<b>流動資産 計</b>	16,024	18,584	2,560
現金及び預金	3,407	4,158	751
受取手形及び売掛金	8,540	9,806	1,266
たな卸資産 ※	3,900	4,390	489
<b>固定資産 計</b>	20,904	21,904	1,000
有形固定資産	17,340	18,327	987
無形固定資産	51	47	△ 4
投資その他の資産	3,513	3,529	16
<b>流動負債 計</b>	10,449	11,906	1,457
支払手形及び買掛金	3,483	4,039	556
短期借入金	4,708	5,499	791
<b>固定負債 計</b>	8,757	9,255	498
長期借入金	5,424	5,900	476
退職給付に係る負債	2,943	2,953	10
<b>純資産</b>	17,721	19,326	1,605
自己資本	17,654	19,240	1,586
非支配株主持分	67	86	19
<b>総資産</b>	36,928	40,488	3,560
<b>&lt;自己資本比率&gt;</b>	<b>47.8%</b>	<b>47.5%</b>	<b>△ 0.3%</b>

※ たな卸資産 = 商品及び製品 + 仕掛品 + 原材料及び貯蔵品

# 2022年3月期の業績予想

- 前期比8.7%増収、利益は4.8%増益を見込む。
- 化成品事業は、半導体・電子部品関連製品の販売増により増収を見込み、14.1%の増益を見込む。
- 機械事業は、海外の下水道関連工事の再開に伴い、掘進機の海外販売の増加等により、増収増益を見込む。
- 電子材料事業は、赤燐、インジウムなどの販売が好調で前期比11.4%増収を見込むが、前期在庫評価益要因（233百万円）の剥落により減益を見込む。
- 2022年1月6日発生の本三木工場爆発事故の業績に与える影響は現時点で軽微であると予想し、2022年3月期の業績予想は変更なし。

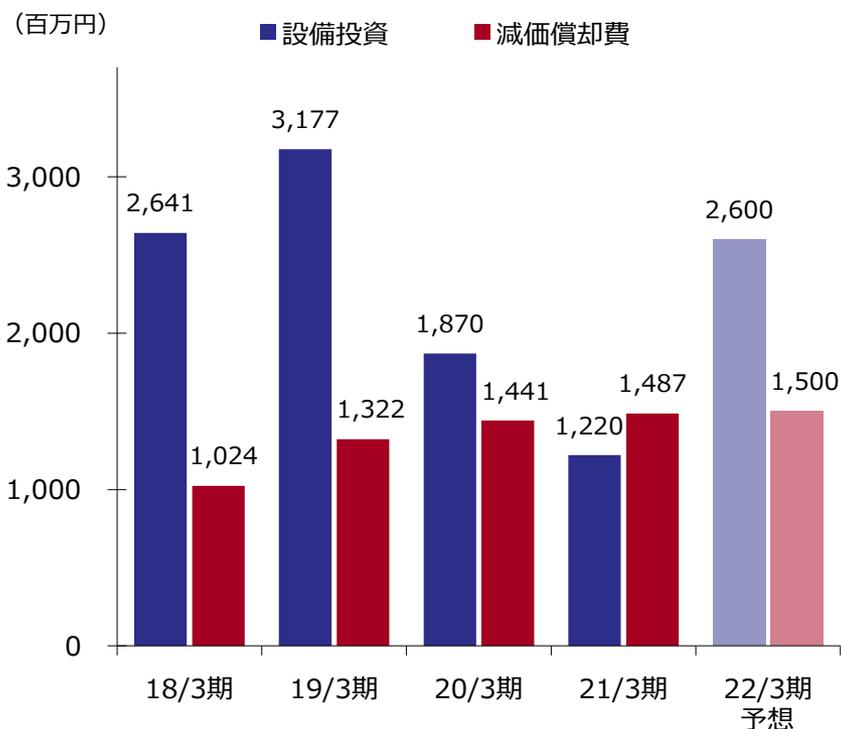
(単位：百万円)

	2021/3期	2022/3期予想	増減	前年同期比
<b>売上高</b>	28,978	31,500	2,522	8.7%
化成品事業	21,750	23,500	1,750	8.0%
機械事業	4,409	5,000	591	13.4%
電子材料事業	1,706	1,900	194	11.4%
その他の事業	1,112	1,100	△ 12	△ 1.1%
<b>営業利益</b>	2,659	2,700	41	1.5%
化成品事業	2,192	2,500	308	14.1%
機械事業	294	350	56	19.0%
電子材料事業	400	250	△ 150	△ 37.5%
その他の事業	701	650	△ 51	△ 7.3%
全社費用など	△ 930	△ 1,050	△ 120	-
<b>経常利益</b>	2,649	2,700	51	1.9%
親会社株主に帰属する <b>当期純利益</b>	2,004	2,100	96	4.8%
<b>1株配当金</b>	45.00円	50.00円	5.00円	11.1%

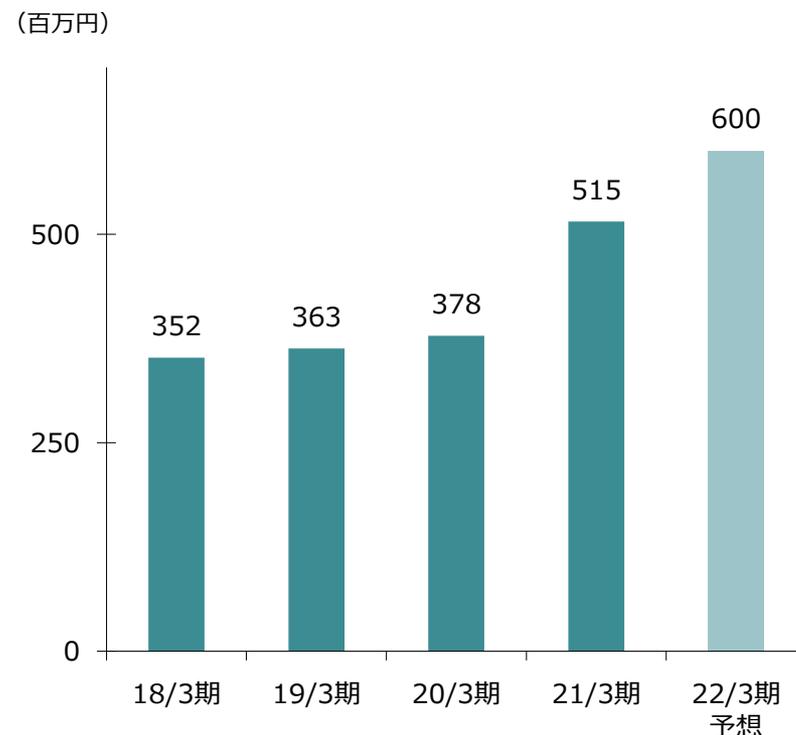
# 設備投資・減価償却費及び研究開発費の推移

- 設備投資は、主に化成品事業において、台湾子会社で、半導体向け高純度リン酸の製造設備増設を計画（投資額 約20億円、台湾の生産能力5割アップ、2022年3月期に完工予定）。
- 研究開発費は、主に電子材料事業において、原子力の安全性・信頼性向上のための研究開発（当社製品：放射性ヨウ素吸着剤等の研究開発）を2021年3月期から継続。

## 設備投資・減価償却費



## 研究開発費



# 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもののご理解下さい。

－IRに関する問い合わせ窓口－  
ラサ工業株式会社 経理部  
03-3258-1835